

「復活は再臨の予告です。」 マタイ 24章 42～51節

バイトテロと呼ばれる、アルバイト従業員による不適切な扱いが、自らのSNS投稿で発覚し、多額な賠償を要求されています。客テロは、客が同じような行為をして、やはりSNSに投稿して摘発されます。これらは、自らの行為の犯罪性に気が付かず、逮捕や賠償請求されてしまう人格の未熟さが原因かと思えます。振り込め詐欺なども摘発されていますが、その犯罪性を認識せずに犯しています。

賭博、ギャンブルも多くの人々を破綻させています。公営ギャンブルなどは、収益目的に行政機関が犯している犯罪です。ビールやアルコールの宣伝も、本来はしてはいけないものです。日本人の酒癖の悪さは、自らを破綻させます。タバコの宣伝もようやく自粛されています。

過激な性描写、刺激的な映像も多くの人々を堕落させています。「押し」に莫大な金銭を買いで生活を破綻させることもあります。美食追求も身体を損なう誘惑だと思えます。スイーツなど健康に悪いことは間違いありません。高額な料金を払って、美食を求めるのも、廃退の印です。スマホやゲームも人生を破綻させます。

宗教教育は廃れ、道徳も教えられません。子どものご機嫌をうかがう親たちは、成長した子どもに捨てられるでしょう。親が子どもに好かれたい、なつかれたいと甘やかしていたら、怠惰な人間に育っていきます。

社会は間違いなく崩壊します。戦争や事件を起こしているのは、人間の堕落が原因です。神は、それに自然災害を加えて、警告していますが、悔い改めるどころか、お金と権力、そして技術や知識をもって対処しようとしません。まるでバベルの塔のようです。そして、経済は破綻し、権力闘争は蔓延します。まさに終末ですが、それに気が付いて、神の国の備えをする人は殆どおらず、自らの欲求充足に心を注いでいます。

聖書は、人の人生は神から預けられたものを活用して、神の働きのために貢献するものと語っています。むろん、才能には違いがあり、「能力に応じて」(マタイ25・15)5タラント、2タラント、1タラントを渡します。かなり時が経って神は清算します。それを増やした者には、「よくやっただ。良い忠実なしもべだ。お前は僅かな物に忠実だったから、多くの物を任せよう。主人の喜びをともに喜んでくれ。」(同21)と褒めます。神は、私たちが神の働きに貢献して、それを拡大することを望み、喜ばれるのです。ところが、怠け者は働かないで自堕落に過ごし、何もしません。彼は、「この

役に立たないしもべは外の暗闇に放り出せ。そこで泣いて歯ぎしりするのだ。」(同30)となります。先に挙げたように誘惑に負けて人生を破綻させた者は、それだけでなく、神の国に入れないだけでなく、暗闇に放り出されるのです。泣いても遅いのです。彼らは、人生は自ら蒔いた種を刈り取ることを考えないで生きています。「悪い、怠け者のしもべだ。私が蒔かなかったところから刈り取り、散らさなかつたところからかき集めると分かつていたというのか。」(同26)

「人間には、一度死ぬことと、死後に裁きを受けることが定まっています」(ヘブル9・27)ことを、悟らない人々が罪を犯し、自堕落に過ごすのです。一度救われたクリスチャンも、罪を犯し言い訳をしているうちに、神の裁きを忘れて、罪に溺れてしまうのです。

「イエスが死んで復活された、と私たちが信じているなら、神はまた同じように、イエスにあって眠った人たちを、イエスとともに連れて来られるはずですよ。」(1テサロニケ4・14)。復活祭を喜べるということは素晴らしいですが、この復活は、イエス様の再臨と神の裁きの警告でもあるのです。

「人の子の到来はノアの日と同じように実現するのです。洪水前の日々にはノアが箱舟に入るその日まで、人々は食べたり飲んだり、めつたり嫁いだりしていました。洪水が来て、すべての人をさらってしまふまで、彼らには分かりませんでした。人の子の到来もそのように実現するのです。」(マタイ24・37-39)。

罪人は、バイトテロや客テロ、そして多くの犯罪人でわかるように、検挙され、罰せられるまで、自分の罪に気が付きません。全てをご存知の神の前で、全ての言い訳は通用しません。全てが明るみに出て、罰せられるだけです。

悔い改めたら、全ての罪は赦されるのでは、と考える人がいます。悔い改めた後に、同じような罪を犯していたら、真に悔い改めてはいないことが証明されます。だからこそ、「主よ。いつ私たちは、あなたが空腹であつたり、渴いでいたり、旅人であつたり、裸でいたり、病気をしていたり、牢におられたりするのを見て、お世話をしなかつたのでしょうか。」(マタイ25・44)と神の存在に気が付かないのです。「この者たちは、永遠の刑罰に入り、正しい人たちは永遠のいのちに入ります。」(同46)。「しもべの主人は、予期していない日、思いがけない時に帰って来て、彼を厳しく罰し、偽善者たちと同じ報いを与えます。しもべはそこで泣いて歯ぎしりするのです。」(同24・51)

1. 信仰に生きるキリストの弟子の養成

主の弟子は状況に左右されず聖霊に聞き従い、神を信じ人を信じて人々の救いと解放をもたらす。十字架に死んで神と共に生きるとは、自分と人々の罪からくる咎を覚悟し信仰と希望と愛とを持って福音の祝福の中に生きることである。キリストの弟子の養成こそ教会の使命である。

2. 真理と祈りと讚美に満ちた信仰生活の指導

聖書の教え、真理は人を自由にする。祈りは問題や悩みを解決し、神の御心を確認する。讚美は癒しと喜びと力を与える。教会はそれらを教え指導し、互いの交わりの中で模範を造り出していく。

3. キリストを頭として愛によって結び合わされた共同体の形成

教会には多種多様な人々が神によってこの世から召し出されてくる。この信者を整え、神への奉仕という使命を果たすように導くには、キリストの弟子として十字架を負い主に従う指導者層が確立されなければならない。整えられ愛し合い一致した教会こそ神の栄光が現され成長する。

4. 隣人に対する愛に基づいた執り成しと伝道の実践

神を愛する人は人をも愛し、行いを伴う信仰を持つ。真理を知らず罪と咎によって苦しんでいる人々を愛し、執り成し、福音を伝えることによってこそクリスチャンは成長し、祝福される。

5. 地域と社会に貢献する魅力的な教会員の歩みと家族形成

教会と教会員の活動・事業・啓発運動を展開し、社会に影響を与えながら、同時に愛し合う家族を形成し、接する人々に福音を現していくことが、日本のリバイバルに必要であると私たちは信じる。

今週の聖書

【新改訳 2017】

マタ 24:42 ですから、目を覚ましていなさい。あなたがたの主が来られるのがいつの日なのか、あなたがたは知らないのですから。

24:43 次のことは知っておきなさい。泥棒が夜の何時に来るかを知っていたら、家の主人は目を覚ましているでしょうし、自分の家に穴を開けられることはないでしょう。

24:44 ですから、あなたがたも用心していなさい。人の子は思いがけない時に来るのです。

24:45 ですから、主人によってその家のしもべたちの上に任命され、食事時に彼らに食事を与える、忠実で賢いしもべとはいっただれでしょう。

24:46 主人が帰って来たときに、そのようにしているのを見てもらえるしもべは幸いです。

24:47 まことに、あなたがたに言います。主人はその人に自分の全財産を任せようになります。

24:48 しかし彼が悪いしもべで、『主人の帰りは遅くなる』と心の中で思い、

24:49 仲間のしもべたちをたたき始め、酒飲みたちと食べたり飲んだりしているなら、

24:50 そのしもべの主人は、予期していない日、思いがけない時に帰って来て、

24:51 彼を厳しく罰し、偽善者たちと同じ報いを与えます。しもべはそこで泣いて歯ぎしりするのです。

【NKJV】

Mat 24:42 "Watch therefore, for you do not know what hour your Lord is coming.

24:43 "But know this, that if the master of the house had known what hour the thief would come, he would have watched and not allowed his house to be broken into.

24:44 "Therefore you also be ready, for the Son of Man is coming at an hour you do not expect.

24:45 "Who then is a faithful and wise servant, whom his master made ruler over his household, to give them food in due season?

24:46 "Blessed is that servant whom his master, when he comes, will find so doing.

24:47 "Assuredly, I say to you that he will make him ruler over all his goods.

24:48 "But if that evil servant says in his heart, 'My master is delaying his coming,'

24:49 "and begins to beat his fellow servants, and to eat and drink with the drunkards,

24:50 "the master of that servant will come on a day when he is not looking for him and at an hour that he is not aware of,

24:51 "and will cut him in two and appoint him his portion with the hypocrites. There shall be weeping and gnashing of teeth.